

# アカデミー通信

発行者： アカデミー学院  
責任者： 舟田 謙二  
254-0903 平塚市河内 520-1  
TEL 31-6831 FAX 35-1690  
URL <http://www.academygakuin.com>  
HOTLINE: [jfunada@gmail.com](mailto:jfunada@gmail.com)

## スマホは大敵!

**睡眠時間**  
夜使っていると睡眠不足になり、体内時計が狂います(目が覚めると起きる時間がずれます)。

**体力**  
体を動かさないと、骨も筋肉も弱くなります。

**学力**  
スマホを使うほど、学力が下がります。

**脳機能**  
脳にもダメージが!!

**視力**  
視力が落ちます(外視力が目の働きを弱めます)。

**コミュニケーション能力**  
人と直接話す時間が減ります。

長時間使うと、記憶や判断を司る部分の脳の発達に遅れが出ます。

公益社団法人 日本医師会 公益社団法人 日本小児科医会

去る3日、経済協力開発機構(OECD)が79か国・地域の「国際学習到達度調査(PISA)」の結果を発表しました。

科学的応用力・数学的応用力・読解力の3分野で1位は中国、2位シンガポール、3位マカオでした。日本は科学5位、数学6位。しかし、読解力はなんと15位と、前回の8位から大きく順位を下げました。

この一番の原因は「本を読まないこと」です。本を読まない生徒の割合は、中国3.3%、香港12.7%に対して日本は25.7%。読解力が落ちるのは当然のことです。

とくにスマホの影響が大きいこととは否めません。右の図を見ると、睡眠時間は減り、学力・体力・視力・コミュニケーション能力は落ち、脳にも大きなダメージを受けます。

長年塾で教えてきて、学力の高い生徒はほとんどスマホ(昔は携帯)を使っています。

日本国内で、学力が一番高いのは東京ではなく、秋田、石川・福井・富山など北陸地方です。これらの地方の特徴は早寝早起きという生活習慣です。その結果、スマホはあまり使っていない。

いけません。さらに、朝食は必ず家族で摂ります。サバ、サケ、サンマなどEPA・DPAが豊富な魚や海藻を食べるなどの食生活の違いを生み出している。神奈川県は全国で真ん中くらいですが、食生活・生活習慣が大きく影響を与えていることは間違いありません。

とくに小中高生のスマホ依存度の高さは国語読解力に大きな関係があります。専門家も指摘していますが、LINEなどSNS上で使う言葉が、「まじやばい」「ビしょー」「チョーキモイ」「うますぎる」などに「な」など、いわゆる若者言葉です。短文のやり取りで済むため、長文を読み書きする習慣がないのです。

予備校に通う高3生が書いた要約文には、「この公園には滑り台をする」という意味不明な文があったそうです。

新聞や本(小説・物語・伝記・ルポ)を普段から読んでいる生徒と読まない生徒の間では読解力で大きな点差が出ています。定期テストで点を取るといって目先の勉強の仕方ではなく、普段から新聞などを読むことによって本物の国語力がついていくのです。受験生はできる限りスマホは使わないように。

## A-1時代到来で英語がますます重要に?

去る10月の英語検定第2回2次面接試験で受験した次の人たちが全員合格しました。おめでとうございませう。

- 準2級  
池田 愛美(高1)  
鷲尾 里奈(小5)
- 3級  
大島 颯斗(中2)  
小池 遼汰朗(中2)  
定塚 梨恋(中3)  
堀井 愛華(中3)  
箕島 沙季(中3)

準2級は高校2年生レベルですが、実際には全国の高校卒業生全体でも準2級に合格できる人はごく少数です。

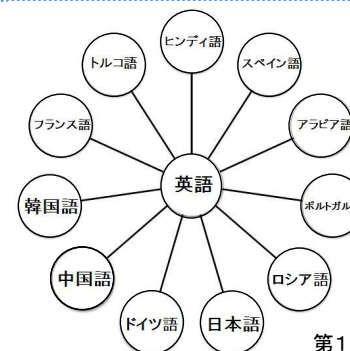
今回、小学5年生の鷲尾里奈さんが準2級に合格されたのは本当にすごいことです。現在中1のひとりの生徒も準2級にチャレンジ中です。

世の中、今やA-1の時代。これからはますますA-1の需要は増し、さらに応用分野もどんどん広がっていくことでしょう。

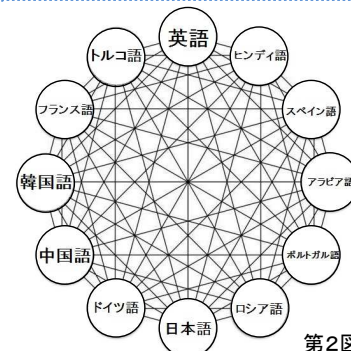
来年、東京オリンピックが開催されるに当たり、外国からお客様がたくさん見えます。そこで、AIを活用した音声による自動翻訳機がいくつも発売されています。

このような時代の流れを見ていて、これから先はもう英語学習は不要になると言っている人がたくさんいます。一見、正しいかのように思われます。

しかし、外国語翻訳機を見てみると、どれもこれもごく当たり前の簡単なことしか翻訳してくれません。その実力は、ドラえものの「ほんやくコンニャク」には比べものにならないばかりか、実質的には役に立たないも同然です。



このように世界中の言語は英語を介して翻訳されています。これをもし第2図のように、世界に7千以上ある言語をそれぞれ個々に翻訳していたら、いくらビッグデータと言えどもこれは不可能になります。



言語はとても複雑で、AIは人の心までは読んでくれない、コンピュータによる翻訳には限界があります。第1図のように英語を通して翻訳することによって初めて正確に訳せるようになるのです。このようなことから、英語はこれからますます重要になっていきます。

皆さん、今からしっかり英語を勉強しておいたら、将来必ず「やっつけてよかった!」と思うようになりませう。

頑張れ、アカデミー生!!

## たった10日間で苦手教科が得意に!?! 冬期講習案内

小さい頃は算数が好きで得意だったのに、4年生あたりから急に苦手になる人がたくさん出てきます。また、小学生の間は算数が得意だったのに、中学に入ると急に数学が分からなくなるといった人も大勢います。

じつは算数に限らず、どの教科でも苦手、分からなくなる、嫌になるのには必ず原因、理由があります。そして、その原因を発見してきちんと手当てすればなんとたった10日間で解決できる方法があるのです。

その方法とは、分からなくなつた単元を見つけてそこに戻り、納得いくまで徹底的に演習を繰り返すことです。学院長はこれまで何千人という生徒・学生に英語を教えてきましたが、英語が苦手と言う人は、ほぼ例外なく人称代名詞でつまづいています。中学1年の最初に学ぶ「I my me mine you your you yours」という、だれもが覚えのあるものです。ところが、she her hers のところにくると、「あいまい...」になってしまうのです。ここをしっかり復習すればあとほうのように楽になります。

アカデミー学院では、小学1年生から6年生まで、個別指導で算数・国語・英語だけでなくどの教科でも学ぶことができます。また、中学部では、英語・数学・国語・理科・社会の5教科を集団で学べるほか、個別で1教科から選択したり、集団と自由に組み合わせることもできます。他塾にないユニークなコース設定があります。実際、ある教科が苦手だったのに、このシステムを利用してみることでできるようになった、志望校をワンランクアップしたという人がこれまでにたくさんいます。

今回の冬期講習では、どの学年でも個別で1教科から学べま

- 冬期講習実施要項**
- ・公中検対策 26,400円  
全8日間(12・21・29 25日休み)
  - ・無料小6集団総復習講座(算国) 12・21・29 1日(5)
  - ・中1実力養成講座  
全5教科 20,900円  
全9日間(12・21・29)
  - ・中2内申アップ講座  
全5教科 27,500円  
(期間は中3と同じ)
  - ・中3入試必勝講座  
全5教科 29,700円  
全11日間(12・21・29 25日休み、1・4・5・6)
  - ・無料新中1準備講座  
数学・英語(キッズ英語除く)  
全14日間(1月・2月)
  - ・中3入試直前特訓  
全5教科 59,400円  
全22日間(1・8・2・12)
  - ・小学個別部  
英・算・国
  - ・中高個別部  
全5教科対応  
教室費個別 1,100円  
集団 550円  
バス希望者 1,100円